

13府県ふっこう周遊割広島県事務局 御中

申請者の住所、氏名を記入し
押印します。

住所：広島県広島市中区基町10-52
氏名：安芸 太郎



13府県ふっこう周遊割支援金
申請書兼請求書

広島県豪雨災害後の復興に向けた観光支援業務実施要領第9条第3項及び第5項の規定に基づき、下記のとおり関係書類を添えて申請し、支援金の支払を請求します。

記

県内連泊で施設の予約日が異なる場合は、早い予約日を記入します。

| | |
|------------|--|
| 予約日 | 平成 30年 9月 20日 |
| 広島県における宿泊日 | 平成 30年 10月 13日から 2泊 |
| 申請者名 | 安芸 太郎 |
| 連絡先 | TEL：082-513-3388 メール：hiroshimaken082@hiroshima.com |
| 宿泊した人数 | 2名（申請者本人を含む。） |
| 添付書類 | 1 個人情報同意書（様式8） 2 宿泊証明書（様式9）※同等の内容記載であれば様式自由 3 宿泊に係る領収書（原本又は写しでも可） 4 ボランティア活動証明書（様式10）各市町のボランティアセンター（社会福祉協議会）が捺印したもの（原本又は写しでも可） 5 行程表（様式11） |

ご同行者の氏名（本人も含む）は様式11の行程表に記入します。

※支援金額はお間違えのないようご記入ください。（注1）もご参照ください。

| | | |
|-------------------------|---------------|---|
| 1. 支援金額 | 金 24,000 円 | 「支援額（一人泊当たり6,000円、但し宿泊料金の額を上限）」 ×「宿泊日数」×「宿泊した人数」 |
| 2. 受取人 （口座名義） | フリガナ | アキ タロウ |
| | 口座名義 | 安芸 太郎 |
| 3. 振込先金融 機関及び 支店名 | 銀行 | 広島県庁 信用金庫 県庁内 支店 |
| | その他 | （支店コード 999） |
| 4. 預金種別 いずれかに○を | 普通預金 | 当座預金 |
| 5. 口座番号 右詰めで記載 | 0 0 5 4 3 2 1 | |

税抜き金額、1人1泊6,000円が上限になります。

(注1) 宿泊代金が1泊あたり1人@6,000円(税抜)未満の場合、支援金額欄には税抜き金額を記載してください。
例：宿泊代金が@3,500円(税抜)の場合、@3,500円と記載してください。@3,500円が支援金額となります。
(注2) 上記2.以下の各欄は、通帳を確認の上、通帳の記載どおり確実に記入すること。
(注3) 上記3.は、金融機関名を記入の上、銀行・信用金庫・その他のいずれかに○を付けること。
なお、その他の場合にあっては、金融機関名(例：〇〇農業協同組合)を記入すること。

以上

広島県用

記入例

記入した日付を記載します

【様式8】

※ボランティア活動参加者提出用
平成 30年 10月 14日

13府県ふっこう周遊割広島県事務局 御中

13府県ふっこう周遊割支援金

個人情報の取扱いに関する同意書

13府県ふっこう周遊割広島県事務局（以下、「事務局」という）は、申請者から取得した氏名、住所、電話番号、メールアドレス等の個人に関する情報（以下、「個人情報」という）を下記の通り取扱います。

記

1. 個人情報の利用目的

事務局は、申請者から取得した個人情報を、広島県豪雨災害後の復興に向けた観光支援業務実施要領に基づく支援金の申請確認及び支払いのために利用することとし、それ以外の目的に利用することは一切ありません。

2. 個人情報の第三者提供

事務局は、次の場合を除き、申請者の同意なく第三者に個人情報を提供することは一切ありません。

- ① 法令等に基づく場合
- ② 13府県ふっこう周遊割各府県事務局より、支援金の申請確認を目的に、申請者の個人情報の照会があった場合

以上

私は上記内容に同意の上、個人情報を提供します。

ご署名： **安芸 太郎**

13 府県ふっこう周遊割支援金

宿泊証明書

申請者となる宿泊者様を記入します。

安芸 太郎

様 ※宿泊者様（代表者様）氏名を記入

下記のとおり宿泊をしたことを証明します。

記

お客様が宿泊された期間、泊数を記入します。

宿泊期間 : 平成 30年 10月 13日から 2泊

宿泊人数 : 2名

お客様が宿泊された人数（全員）を記入します。

宿泊予約日 : 平成 30年 9月 20日

お客様が予約をされた日を記入します。

☆「指定宿泊施設ふっこう周遊割」割引済みの場合は済に○をしてください「済」

※割引済みの場合は、以下の内訳の記入は不要

宿泊代金を宿泊施設にて決済（現地支払い）の場合の内訳：

| 宿泊日 | 宿泊単価（円、税別） | 種別（大人・小人） | 人数 |
|----------------|------------|-----------|----|
| 平成 30年 10月 13日 | 15,000 | 大人 | 2 |
| 平成 30年 10月 14日 | 12,000 | 大人 | 2 |
| | | | |
| | | | |

お一人当たりの宿泊代金を種別ごとに、税金（消費税、入湯税）を抜いた金額で記入します。

* 宿泊代金を旅行会社等（パッケージ旅行含む）で決済済みの場合は、上記の内訳の記入は不要。

平成 30年 10月 14日

記入した日付を記載します

宿泊施設名 : 広島県ホテル

住所 : 広島県広島市中区基町 10-52

(法人にあっては、その所在地)

連絡先 : TEL : 082-513-3388

代表者名（担当者名） : 代表取締役 広島 太郎



Ⓜ (施設のゴム印と担当者印)

※施設の宿泊証明書をご利用の際は、必ず、不足項目（予約日・内訳）を記載し添付してください。

※社印若しくは代表印を捺印できない場合は、施設のゴム印と担当者印を捺印してください。

社印・代表印が捺印できない場合は、代表者名のところに担当者の氏名の記入と施設のゴム印+担当者印を捺印します。

13 府県ふっこう周遊割支援金
ボランティア活動参加証明書

安芸 太郎

様

申請者となる代表者様を記入します。

下記のとおりボランティア活動に参加したことを証明します。

記

活動を実施した日付を記載します。

活動期間 : 平成 30 年 10 月 13 日から
平成 30 年 10 月 13 日まで

活動場所 : 広島県 呉 市 / 町 / 村

活動人数 : 2 名

活動内容 : 災害ボランティア

記入した日付を記載します

平成 30 年 10 月 13 日

ボランティアセンター名 : 呉ボランティアセンター
(社内福祉協議会)

連絡先 : 082-513-3388

鯉 太郎



※ボランティアセンター (社会福祉協議会) の捺印が必要です。

ボランティアセンターの捺印があれば、会社や学校等が作成されている様式でも構いません。

平成 30年 10月 13日

13府県ふっこう周遊割広島県事務局 御中

記入した日付を記入します。

13府県ふっこう周遊割支援金 行程表

| 宿泊期間 | 宿泊した府県 | 宿泊先 |
|------------------------------------|--------|------------------------------------|
| 平成30年 10月 13日から 平成30年 10月 15日まで | 広島県 | 住所：広島県広島市中区基町10-52 宿泊施設名：広島県ホテル |
| 平成30年 月 日から 平成30年 月 日まで | | 住所： 宿泊施設名： |
| 平成30年 月 日から 平成30年 月 | | 住所： 宿泊施設名： |
| 広島県内での合計2泊以上の連続した宿泊行程を記入します。 | | |
| 平成30年 月 日から 平成30年 月 日まで | | 住所： 宿泊施設名： |
| 平成30年 月 日から 平成30年 月 日まで | | 住所： 宿泊施設名： |
| 平成30年 月 日から 平成30年 月 日まで | | 住所： 宿泊施設名： |
| 平成30年 月 日から 平成30年 月 日まで | | 住所： 宿泊施設名： |

| ボランティア活動日 | |
|-----------|---------|
| 1 | 10月 13日 |
| 2 | 月 日 |
| 3 | 月 日 |
| 4 | 月 日 |

活動日を記入します。

| <宿泊者氏名> |
|--|
| ※全員分記載してください。欄が足りない場合は別紙を添付するか、様式をコピーして記載してください。 |
| 安芸 太郎 |
| 安芸 花子 |
| |
| |
| |
| |

申請者（代表者）含む全員の氏名を記入します。